

令和7年
12/7(日)

令和7年度 第2回安全管理講習会 応急救護訓練 及び 枝打の観察見学会

森林隊事務所9:30集合 15:30解散予定

講習会は、奥多摩消防署と原島幹典氏のご協力のもと行います。事故に備えた実技を行うとともに、森林隊事務所周辺の枝打作業地を歩き、枝の切り口を観察しながら正しい枝打の方法について学ぶことができます。活動初心者の方にお勧めの講習会です。ぜひご参加下さい！

9:45～11:00 第1部 座学及び実技（奥多摩消防署）



山岳地域での事故防止について

- ・奥多摩周辺で発生した山岳事故の事例紹介
- ・実際の事故から学ぶべきポイントを解説

傷病者が発生した際の応急処置方法について

- ・三角巾等を使用し、応急処置を実践

11:00～12:00 第2部 訓練（奥多摩消防署）



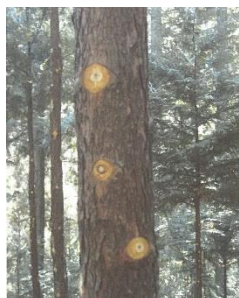
奥多摩消防署の裏山にて、実地訓練を実施

- ・事故発生時の対応方法、傷病者の安全管理
- ・迅速な手当のための役割分担
- ・通報の手順や救助隊への引継ぎ事項などを学びます

- 1 奥多摩消防署までは、森林隊の車両で移動します。
- 2 講義・実技の時間は前後する場合があります。準備や休憩の時間を挟みます。
- 3 実災害の発生や消防隊の出動状況により、講習内容を縮小する場合があります。
- 4 奥多摩消防署の判断により、応急救護訓練第2部を会議室で実施する場合があります。

12:45～13:30 昼食(森林隊事務所)

13:30～15:00 第2部 講師による枝打の観察見学会



観察見学会のポイント

枝を切り落とした跡から、枝打を実施した時期や作業後の切り口の回復状況を読み取ることができます。

枝の切り落とし方の良し悪しは、植栽木の健全な生育に大きく関わることを学びます。

【当日の持ち物】

- ・野外活動ができる履物（足袋可）

※室内に入りますので、スパイク足袋は不可です。